

今度は、
僕らの出番だ。



【特集】令和8年熊本地震

- 03 「令和 8 年熊本地震」を受けて
- 04 令和 8 年熊本地震
- 08 ましきインフォメーション
被災者向けの支援メニューをまとめました / 令和 9 年度益城幼稚園園児募集 / 令和 9 年度認可保育施設入所一斉申し込み / 「オレンジフェスタ」中止のお知らせ / 農業委員と農地利用最適化推進委員が決まりました / 電子カード商品券には利用期限があります / 誰でも気軽に楽しく！ シニア講座「元氣福袋」in はびねす / インフルエンザ予防接種を実施 / 年金生活者支援給付金 / ましきのくらしかたマップ 2026 / 生涯学習講座(後期)受講生募集
- 14 安全×安心／益城の文芸
- 15 人権～みんなが幸せになるために～
- 16 町有施設情報(ミナテラス／カタル)
- 17 町有施設情報(文化会館／にじいろ)／つなぐ補助金ニュース
- 18 みんなのひろば
- 20 くらしの情報
お知らせ▶緑の募金のお願い / 令和 8 年社会生活基本調査 / 令和 8 年熊本地震 電気料金などの特別措置 / 令和 8 年熊本地震により被災した学生などを支援 / 訪問購入に関するトラブルにご注意ください / 催しもの▶ 10 月 3 日開催 空の日フェスタ 2026in 阿蘇くまもと空港 / 相談▶熊本県男女共同参画相談室らいふ / 「行政書士制度広報月間」無料相談会 / 「行政相談月間」無料行政相談会 / 子どものための養育費相談会 / 募集▶令和 9 年度 熊本県立農業大学校新規就農支援研修生の募集 / 宇城看護高等専修学校 令和 9 年度生徒募集 / 講座▶障がい者対象の職業訓練 / みんなの掲示板
- 23 町長のちょっと一言／善意の灯／乳幼児健診／ふるさと納税／編集後記

※「益城のがまだしもん!」、「わがまち散歩」、「まちなか Pick UP!」は、今月号は休載します

問い合わせ先

益城町役場

1 階	会 計 課 税 務 係 住 民 税 係 固 定 資 産 税 係 債 権 管 理 係 住 民 課 住 民 課 環 境 衛 生 係 健 康 保 険 課 保 健 事 業 係・保 険 年 金 係 介 護 保 険 課 福 祉 課 地 域 福 祉 係・包 括 支 援 係 障 が い 支 援 係 人 権 推 進 係 こ ども 未 来 課 学 校 教 育 課 学 生 課 ス ポー ツ 振 興 係	☎ 286-3111(代表) ☎ 286-3201 ☎ 286-3388 ☎ 286-3380 ☎ 286-3116 ☎ 286-3112 ☎ 289-8077 ☎ 286-3113 ☎ 286-3114 ☎ 234-6113 ☎ 286-3115 ☎ 289-1400 ☎ 286-3117 ☎ 286-3307 ☎ 286-3337 ☎ 287-4330 ☎ 286-3277 ☎ 289-8307
	産 業 振 興 課 商 工 観 光 係 建 設 課 道 路 整 備 係 街 路 工 務 係 管 理 係 用 地 対 策 係 都 市 計 画 課 都 市 計 画 係 建 築 係 復 興 区 画 整 理 係 財 政 課 公 営 住 宅 担 当 ふるさと納税ダイヤル 総 合 政 策 課 総 務 課 男 女 共 同 参 画 係 危 機 管 理 課 議 会 事 務 局	☎ 286-3224 ☎ 286-3171 ☎ 286-3301 ☎ 286-3170 ☎ 286-3340 ☎ 289-8308 ☎ 289-2930 ☎ 286-3312 ☎ 286-3155 ☎ 273-8820 ☎ 286-3223 ☎ 286-3111 ☎ 286-6665 ☎ 286-3210 ☎ 286-3351
	交流情報センターミナテラス(図書館) 復興まちづくりセンターにじいろ 地域共生センターカタル 保健福祉センターはびねす 健康保険課 健康増進係 児童館 学校給食センター 文化会館 キズナパーク 水道センター 浄化センター(下水道) クリーンセンター 益城斎場 益城西原消防署 社会福祉協議会	☎ 287-8411 ☎ 284-1711 ☎ 237-8822 ☎ 234-6123 ☎ 234-6124 ☎ 286-8535 ☎ 286-1511 ☎ 289-2433 ☎ 286-6880 ☎ 286-1131 ☎ 286-4190 ☎ 286-0877 ☎ 286-2119 ☎ 214-5566

人びとの動き 令和 8 年 7 月末現在。()内は前月比。

人口	34,507 人	(- 7 人)	7 月中	出生 / 22 人
男	16,651 人	(+ 8 人)		死亡 / 33 人
女	17,856 人	(- 15 人)		転入 / 115 人
世帯数	15,097 世帯	(+ 8 世帯)		転出 / 111 人

今月の表紙

令和 8 年熊本地震の発災後に立ち上がった「災害ボランティアセンター」。

センター開設後すぐに災害ボランティアとして登録し、活躍した益城中生徒の 4 人に話を聞きました。(本紙 4 ページから関連記事を掲載)



「令和 8 年熊本地震」を受けて

7 月 28 日に発生した地震により、県内各地で甚大な被害が発生しました。

この災害でお亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

平成 28 年熊本地震から 10 年。あの災害の教訓を生かし、さまざまな防災施策に取り組んでまいりましたが、二度とあのようなことは起きてほしくない。それが私たちの心からの願いでした。

しかし、その願いもむなしく、今回の地震は 10 年前と同じく最大震度 7 を観測。

そして、私たちの益城町も震度 6 強の揺れに見舞われました。

県内の被災状況を見るにつけ、10 年前の光景が思い出され、胸が締め付けられる思いです。震災からの復興を全力で進めてきた私たちにも、強い恐怖がよみかえり、町民の皆さまも不安な時間を過ごされたことと存じます。

町の状況としては、広範囲にわたる停電や漏水、水のにがりが発生し、一部公共施設も被災しました。現在、住家被害認定調査を進めていますが、一部には家屋の倒

壊なども報告されています。

本町の対応として、キズナアリーナ(町総合体育館)をはじめとした避難所の設置、水道施設の迅速な復旧、給水支援を行い、さらに、災害ごみ受け入れのための仮置き場設置、被災・り災証明書の発行など迅速に対応し、全庁を挙げて生活再建支援に取り組んでいます。

発災直後から多大な支援をいただいている、町消防団、各事業の協会・組合連合会、災害ボランティア、そして全自治体からの派遣職員の皆さまには、この場を借りて心よりお礼申し上げます。

私たちは常に、自然災害と隣り合わせの中で暮らしています。しかし、この 10 年間「災害に強い町」を目標に掲げてきた歩みを通じて、私たちの地域に息づく防災意識の強さを再確認することができました。

これからも町民の皆さまと手を携え、「災害が起きても安心して住み続けられる町」を目指し、さらに安全で安心なまちづくりを進めてまいります。

益城町長

西村 博 則



図書館の書架からは雪崩のように本が落ちる



り災証明書の受け付けには派遣職員の姿も



ライフラインとなる水道・下水道の復旧



仮置き場に次々と運び込まれる災害ごみ

再度、



文化会館のガラス面にひび



浄化センターの棚は横倒しに



第一保育所の園庭には至る所に亀裂が



町民グラウンド駐車場に横たわる電柱

脅威



倒壊した四賢婦人誕生地碑



惣領木神社の境内



木山中学校に続く道路に現れたひび

令和8年7月28日(火) マグニチュード7.1 益城町震度6強

令和8年熊本地震

震災の恐怖、再び

7月28日、熊本県として三度目となる最大震度7を観測する地震が発生しました。

益城町では震度6強を観測。あの甚大な被害を残した平成28年熊本地震から10年、復興の歩みを着実に進めてきた益城町は、再び大きな試練に直面しました。

発災後、町では広範囲にわたり停電、水道管破損、道路損傷などのインフラの被害に加え、公共施設や住家、農業施設などにも多数の被害が報告されました。

町は直ちに災害対策本部を設置し、避難所を開設。総力を挙げて水道施設の復旧や、給水支援をはじめとする支援活動を行いました。

現在は、災害ごみの受け付けや、被災・り災証明書の発行に加え、生活再建のための支援業務に取り組んでいます。



倒壊した農業用倉庫。前回の地震から再建した倉庫が、再び無残な姿に



カタルの会議室はパネルが外れる

益城町の被害状況(8月21日時点)

住家被害	3,222 件(罹災証明書申請件数)
人的被害	負傷者 11 人(県発表)
避難所	最大 5 カ所(福祉避難所除く)
避難者数	最大 461 世帯 751 人
道路・橋梁被害	253 カ所
農業施設被害	342 カ所

地元を守る町民の底力

平成28年熊本地震の教訓を胸に、災害への備えを進めてきた町。しかし、再び地震が町を襲いました。混乱や恐怖の中、町の防災を担う消防団は何を経験し、どう行動したのか。中学生ボランティアの奮闘と共に、地元を守る町民たちの活躍を紹介します。

発災後、迅速に活動を開始した町消防団

発災直後、最初に取った行動は

島崎団長(以下、島崎)

発災後、まず行ったのは団員の安否確認でした。彼らにも守るべき家族がいるので、そこを最優先としました。

全員の無事を確認した後、本団と分団それぞれで、出動可能な人員の整理と活動できる規模の把握に努めました。

その後、本団はまずは町役場に集合しました。使用できる資機材を確認し、役場周辺の被害状況を手分けして確認しました。

電柱や納屋の倒壊、道路や

橋梁の破損、水道管の損傷による路面からの水漏れなど、さまざまな被害が次々と報告されました。

これらの被害は写真に収め、「LOGOチャット(自治体向けチャットツール)」で団員や町役場に共有しました。

前回の地震では連絡調整や情報共有にとっても苦労したので、LOGOチャットは団員の安否確認にも活用でき、非常に有効でした。

富永第二分団長(以下、富永)

各分団は、それぞれの地域の見回りを行いました。防火水槽の点検など、各地の安全確認を進める中で、すぐに問



割れた道路から流れ出した水

題となったのが、県道高森線の信号が停止していたことでした。

停止した信号機 懸命の交通整理

富永 発災は夕方、ちょうど帰宅する車両で県道が混雑する時間帯でした。

主要な信号がいくつも止まっていたため、すぐに団員4人でブロックごとに手分け



町消防団 第二分団長 **富永英二** さん

し、手旗信号による交通誘導を開始しました。

しかしながら、私たちもそうした訓練を受けていたわけではないので、混乱の中、必死に対応しました。本団にがむしゃらだったので、記憶にない部分もあります。

ただ、事故が起これば人命にも関わることで、対応した団員は覚悟を持って当たってくれたと本当に感謝しています。

その後、交通量が減る午後9時から10時頃まで、交代しながら任務に当たりました。幸い、事故などが起きなかったため、最後はホッとしました。



倒れた電柱。各地で停電が起こった

発災日翌日から 各所で給水支援を実施

島崎 翌日からは、給水支援に当たりました。発災当時、各地で水道管の漏水や水道水のにごりが報告され、給水支援が最重要課題でした。

まずは、地域共生センター

カタルで役場職員と協力し、給水車とペットボトルによる支援を行いました。その後、計5カ所の給水場で2日間、午前8時から午後8時まで、2〜3人一組の交代制で任務に当たりました。

10年前から改善した部分 と見えた課題点

島崎 団の活動は30日で終了したのですが、その後も各分団の判断で、継続して避難所への物資運搬支援などを行いました。また、医療機関に対しての給水支援として、ペットボトル1500本を運びました。

島崎 10年前の経験から、連絡系統や役割分担が明確化されており、混乱の中でもスムーズな連携が行えたことは、大きな実績でした。

しかし、人的リソースはどうしても限られており、特に、活動中の水・食料の調達課題として残りました。

消防団の活動は力仕事で中心と思われがちですが、こうした災害対応では後方支援も重要です。

物資調達や炊き出しなど、後方支援であれば、性別や年齢を問わず可能です。ぜひ若手の入団が増えるくれるとうれしいですね。

「10年前はいろいろな人に助けてもらった。 次は若い僕たちが助けなきゃ、と思いました」

(左から) **吉住奏斗**さん、**恒松大士**さん、**矢野心乃祐**さん、**東雲総汰**さん



8月1日に開設された災害ボランティアセンター。開設当初からボランティア作業に従事する4人の中学生の姿がありました。

「どうせなら、夏休みの時間をこいうことに使おう」吉住さんのSNSでの呼び掛けが集まったのは、普段陸上部で共に汗を流す仲間たち。10年前はまだ幼く、当時の記憶は鮮明ではないけれど、各地から集まる支援活動の映像を見るたびに、彼らの胸は熱くなったそうです。

約10日間、彼らは被災住宅

を訪れ、災害ごみを仮置き場へ何往復も搬入しました。被害の大きい住宅では、家財は倒れ、壁は剥がれ落ち、一面にガラスがちらばっていたといいます。

チームには、会社を休んで駆けつけた人や、東京から日帰りで参加した人もいました。たくさんの方の感謝の言葉と、温かい全国からの支援を受け取った4人。

「将来、同じような災害が起きたら、すぐに駆けつける大人になりたいです」と、彼らは未来の決意を語りました。

令和 9 年度益城幼稚園園児募集

令和 9 年度の町立益城幼稚園の園児を、次の通り募集します。

入園資格

本町に住民登録している次の年齢の人(転入予定者を含む)

- ・満 3 歳児※／令和 6 年 4 月 2 日～令和 7 年 3 月 1 日生
- ・年少(3 歳児)／令和 5 年 4 月 2 日～令和 6 年 4 月 1 日生
- ・年中(4 歳児)／令和 4 年 4 月 2 日～令和 5 年 4 月 1 日生
- ・年長(5 歳児)／令和 3 年 4 月 2 日～令和 4 年 4 月 1 日生

※満 3 歳児は誕生日の翌月からの入園となります。

期間 10 月 7 日(水)～ 13 日(火) 平日

午前 8 時 30 分～午後 4 時 30 分

申込先 こども未来課(役場 1 階 8 番窓口)

申し込みに必要なもの

- ・申込書
- ・保護者と申し込み児童のマイナンバーが確認できるもの(マイナンバーカードなど)
- ・持参者の写真付きの公的な本人確認書類(運転免許証など)
- ・申し込み児童の手帳(障害者手帳など)の写し※対象者のみ
- ・転入申立書※転入予定者のみ(住民票の写し、建築確認・賃貸契約書などの写しを添付)

申込書作成フォームが便利です

申込書の作成フォームを町ホームページに公開しています。

フォームから作成された申込書は、こども未来課で準備しますので、期間内に申込書以外の必要なものを持って窓口にお越しください。

詳しくは町ホームページ
をご確認ください。



園を見学できます

見学は随時受け付けています。園に電話するか、二次元コードから予約してください。



予約フォーム

問 益城幼稚園 ☎ 286 - 2787

こども未来課 保育係 ☎ 286 - 3117

令和 9 年度認可保育施設入所一斉申し込み

令和 9 年 4 月から令和 10 年 3 月までの間、新規で認可保育施設への入所を希望する人の申し込みを、次の通り受け付けます。

期間 10 月 16 日(金)～ 11 月 10 日(火) 平日

午前 8 時 30 分～午後 4 時 30 分

※ 11 月 5 日(木)は、午後 7 時 30 分まで受け付けを延長します。

申込先 こども未来課(役場 1 階 8 番窓口)

申込書 町ホームページからダウンロードするか、「申込書請求フォーム」から請求してください。後日、すでに入園している保育所か郵送で受け取れます。

注意事項

- ・左記期間後も申し込み可能ですが、期間内の申し込みを優先して入所の調整を行います。
- ・令和 8 年度中の入所申し込みが保留となっている人や、結果がまだ分かっていない人も、再度一斉申し込み期間中に申し込んでください。
- ・認可保育施設を利用中の人は申し込み不要です。

詳しくは町ホームページ
をご確認ください。

問 こども未来課 保育係

☎ 286 - 3117



「オレンジフェスタ」中止のお知らせ

本紙 8 月号でお知らせした「オレンジフェスタ」は令和 8 年熊本地震の状況を踏まえ、中止します。

参加を楽しみにされていた皆さまには、このようなお知らせになりましたことをおわび申し上げます。

オレンジフェスタ(中止)

期日 9 月 12 日(土) 場所 地域共生センターカタル

問 福祉課 包括支援係 ☎ 234 - 6113

町社会福祉協議会 地域福祉課 ☎ 214 - 5566

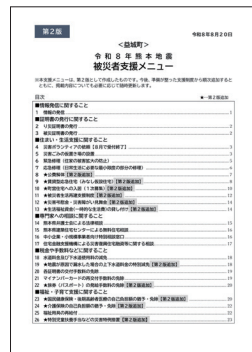
被災者向けの支援メニューをまとめました

令和 8 年熊本地震を受け、被災者の皆さまに向けた支援金、減免措置、各種相談支援などの支援制度を順次開始しています。

詳しい情報は、支援制度をまとめた冊子「被災者支援メニュー(第 2 版)」をご確認ください。

この冊子は、本紙と同じ時期に区長を通じて全戸配布しています。また、町ホームページでも公開しています。

被災者支援メニューは、現在「第 2 版」を配布中です。支援メニューが追加されるなど、必要に応じて随時更新していきます。



被災者支援メニュー(概要版) ※詳細やその他のメニューは冊子をご確認ください

支援メニュー	内容	問い合わせ
り災証明書	災害により住家に被害が発生した場合、被災者からの申請に基づき被害認定調査を行い、被害の度合いを判定し、証明します。	税務課 固定資産税係 ☎ 286 - 3380
被災証明書	住家以外の被災状況を町に届け出たことを証明するものです。各種保険の手続きなど必要に応じて申請してください。	税務課 固定資産税係 ☎ 286 - 3380
災害ごみの仮置き場	一時的に「災害ごみ」の仮置き場を設置しています。 設置期間 9 月 11 日(金)まで ※開場日は冊子を要確認	住民課 環境衛生係 ☎ 289 - 8077
被災住宅の緊急修理	ブルーシートやベニヤ板による簡易補修や、外壁などの落下防止ネットの処置など、緊急的な修理対応を助成します。	都市計画課 ☎ 286 - 3340
被災住宅の応急修理	被災した住家について、日常生活に必要な最小限度の部分を応急的に修理する費用を助成します。	都市計画課 ☎ 286 - 3340
被災家屋などの解体・撤去	住家、中小企業の事務所、店舗などで、一定以上の被害認定を受けた建物について、町が所有者に代わって、解体・撤去します。	住民課 環境衛生係 ☎ 289 - 8077
賃貸型応急住宅(みなし仮設住宅)	被災により住居に住めず、自らの資金では新たな住居が確保できない人に対し、民間賃貸住宅を借り上げて無償で提供します。	福祉課 地域福祉係 ☎ 234 - 6113
町営住宅への入居(一次募集)	被災により住居に住めず、自らの資金では新たな住居が確保できない人に対し、町営住宅の空き室を一時提供します。	財政課 管財係 ☎ 286 - 3155
被災者生活再建支援金	住家の被害程度に応じて生活再建のための支援金を支給します。住宅再建の方法に応じて支給される加算支援金もあります。	福祉課 地域福祉係 ☎ 234 - 6113
災害弔慰金・災害障がい見舞金	令和 8 年熊本地震により死亡した人の遺族、心身に重度の障がいを受けた人に対し、弔慰金・障がい見舞金を支給します。	福祉課 地域福祉係 ☎ 234 - 6113
生活福祉資金(一時的な生活費)の貸し付け	令和 8 年熊本地震により被災した世帯に対して、生活福祉資金(緊急小口資金)特例貸し付けを行います。	町社会福祉協議会 ☎ 080 - 5799 - 8420
水道料金及び下水道使用料の減免	上下水道料金の 8 月請求分(7 月使用分)・9 月請求分(8 月使用分)の基本料金を減免します。手続きは不要です。	水道課 ☎ 286 - 6880 下水道課 ☎ 286 - 1131
地震を原因とした漏水の上下水道料金の減免	令和 8 年熊本地震が原因で給水装置が破損し、漏水を修繕した人の上下水道料金を減免します。	水道課 ☎ 286 - 6880
各種手数料の減免	被災者に対し、証明書の交付手数料、マイナンバーカードの再交付手数料、旅券発給手数料などの免除を行います。	住民課 住民係 ☎ 286 - 3112

誰でも気軽に楽しく！ シニア講座「元気福袋」in はぴねす ―――

福袋のようにいろいろな介護予防講師の講座を受けることができる、全10回の健康教室です。

シニアに大事な講座が目白押し！ 介護予防の足掛かりとして、ぜひご参加ください。

日程 表の通り 木曜日 午前10時～11時30分

場所 保健福祉センターはぴねす 多目的室
対象 町内在住 65歳以上 ※その他、要相談
定員 15人 ※希望者多数の場合、抽選
申し込み 9月24日(木)までに電話か健康保険課窓口(役場1階6番)で受け付け。

期日	テーマ	内容
10月1日	いきいき・わくわく健康体操～運動を中心に筋力・体力アップ～	楽しく全身体操を行うことで、効果的に体と頭のフレイル予防！フレイル予防の重要性と生活のコツを学びます。
10月8日	お口の健康について&栄養・運動かんたんアドバイス	お口の健康維持・オーラルフレイル予防・栄養のアドバイスと、簡単なエクササイズを行います。
10月15日	息活き上手は元気上手	運動を通して呼吸の大切さを知り、元気な体づくりを目指します。
10月22日	認知症予防	認知症や予防について知り、活用できる制度や高齢者に関わる消費者問題など役立つ情報を学びます。
10月29日	健康寿命が伸びる体のつくり方（ピラティス）	年齢と共に落ちやすい筋力や、硬くなりやすい関節に効果的な、無理なく自宅で継続できる運動を提案します。
11月5日	そろばんで脳トレーニング	昔懐かしいそろばんで、楽しく指先と脳を活性化します。
11月12日	医療気功	自己治療による心身能力の維持向上、リラックス効果があります。
11月19日	ノルディックウオーク	ノルディックポールを使った運動や歩行指導を行います。
12月3日	チェアヨガ	椅子に座って誰でも安全に気軽にできるヨガです。
12月17日	いきいき・わくわく健康体操Ⅱ～脳トレを中心に認知症予防～	体操やものづくりなどを通して、心身・脳を活性化。認知症を予防するための生活習慣のコツなどを学びます。

フレイルとは足腰などが弱った状態。運動や生活習慣で予防・改善が可能です。 ☎健康保険課 保健事業係 ☎286-3113

インフルエンザ予防接種を実施

インフルエンザ予防接種の期間
と場所、助成内容をお知らせします。

期間 10月1日(木)～
12月31日(木)

場所 町内実施医療機関

任意接種の費用助成

対象者 生後6カ月から中学生

負担金 注射 1回2,000円

対象者 2歳から中学生

負担金 点鼻液 1回4,000円

定期接種の費用助成

対象者 ①65歳以上

②60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される障がいがあるか、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある人(身体障害者手帳1級相当※)

※上記以外の障がいや身体障害者手帳1級となっている人は該当しません。

負担金 1,000円(生活保護受給者は、事前手続きにより自己負担なし)

※詳しくは、9月中旬ごろに全戸配布するチラシをご覧ください。

☎保健福祉センターはぴねす ☎234-6123

農業委員と農地利用最適化推進委員が決まりました

任期満了に伴い、新しい農業委員14人が7月20日付けで町長から任命されました。

また、新しい農地利用最適化推進委員16人が7月21日の農業委員会臨時会で承認されました。

農地の売買、貸借、転用などについての相談は、お近くの委員または農業委員会事務局へお問い合わせください。

☎町農業委員会事務局 ☎286-3277

農業委員・農地利用最適化推進委員名簿 (任期：令和11年7月19日まで)

農業委員		
校区	氏名	担当区域
飯野	いかわ 井川 寿範	赤井
	おかもと 岡本 紀昭	砥川
	たかき 高木 敬司	小池
	もりえ 守江 勉	島田
広安	ますだ 舩田 利巳	古閑、広崎
	たばた 田端 龍一	福富、惣領
	にしもと 西本 俊博	安永、馬水
木山	みやもと 宮本 一義	木山、宮園
	よしだ 吉田 一浩	寺迫、辻の城
福田	やすだ 安田 保敏	福原
	まつもと 松本 喜久夫	平田
津森	たのうえ 田上 勝志	上陳、杉堂
	あかほし 赤星 眞澄	寺中、田原、下陳
	もりた 森田 のりゆき	小谷

★は会長 ◆は職務代理者

農業利用最適化推進委員		
校区	氏名	担当区域
飯野	はなだ 花田 よしこ	赤井
	もりた 森田 りょうじ	砥川
	ほりべ 堀部 龍一	小池
	みやなが 宮永 かずのり	島田
広安	とみなが 富永 芳弘	広崎、古閑
	ふくなが 福永 よしなり	福富、惣領
	さとみ 里見 かつのり	馬水、安永
木山	さかもと 坂本 しのぶ	木山、宮園
	よしかわ 吉川 かずゆき	寺迫、辻の城
福田	くすだ 楠田 じゅんいち	福原
	ふくなが 福永 たかひろ	平田(県道熊本高森線南側)
	ふくしま 福嶋 ゆういち	平田(県道熊本高森線北側)
津森	やまうち 山内 すすむ	上陳(堂園)、杉堂
	よしかわ 吉川 たかとし	小谷
	まつもと 松本 三千輝	寺中、田原
	ながの 永野 ていいち	上陳(堂園除く)、下陳

電子カード商品券には利用期限があります

5月に利用開始した電子カード商品券は利用期限があります(スマートフォンにチャージした分も同様)。忘れずに期限内にご利用ください。

利用期限 9月30日(水)

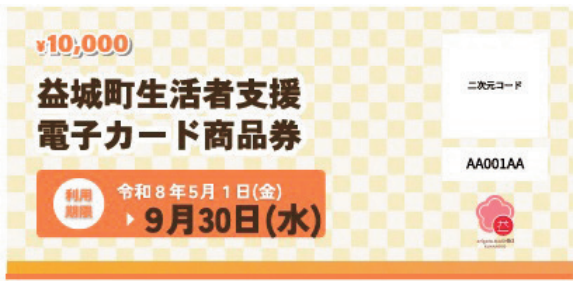
☎受け取り窓口、事業に関する問い合わせ

産業振興課 商工観光係 ☎289-8307

電子カード商品券に関するお問い合わせ

カード商品券事務局コールセンター

☎0120-146-626



※画像はイメージです

※最新の加盟店情報は町ホームページに掲載しています。



生涯学習講座(後期)受講生募集

令和 8 年度後期の生涯学習講座受講生を募集します。	下表に記載の定員を超える申し込みがあった場合は抽選とし、結果は 9 月 18 日(金)にメールか電話でお知らせします。
受講料 無料(講座によって材料費などが必要)	
申し込み 右の二次元コードか 生涯学習課窓口(役場 1 階 10 番)で	
受付期間 9 月 1 日(火) ～ 18 日(金)	 生涯学習課 生涯学習係  286 - 3337

講座名			日時	場所（※ 2）	費用	定員	持参品
益城 カレッジ （※ 1）	第 1 回	益城のまちづくり （開講式）	10 月 6 日（火） 午後 2 時	地域共生センター カタル 研修室 1	無料	40 人	筆記具
	第 2 回	フラワー アレンジメント	10 月 29 日（木） 午後 2 時	地域共生センター カタル 研修室 4	材料費 2,500 円	30 人	筆記具
	第 3 回	益城四座	11 月 14 日（土） 午前 10 時	地域共生センター カタル 研修室 1	無料	40 人	筆記具
	第 4 回	益城フットパス	11 月 29 日（日） 午後 1 時	谷川断層周辺 フットパスコース	参加費 500 円	20 人	運動靴 帽子
	第 5 回	大人の修学旅行	12 月 15 日（火） 午後 9 時 30 分	再春館製薬所	無料	26 人	筆記具
	第 6 回	肥後にわかを 学ぼう	1 月 28 日（木） 午後 2 時	地域共生センター カタル 多目的ホール	無料	100 人	筆記具
	第 7 回	手話を体験しよう	2 月 2 日（火） 午後 2 時	地域共生センター カタル 研修室 1	無料	30 人	筆記具
	第 8 回	防災について 考えよう（閉講式）	2 月 16 日（火） 午後 2 時	地域共生センター カタル 多目的ホール	無料	40 人	筆記具
ふるさと学芸員（四賢婦人講座）			第 1・3（金） 午後 2 時～ 4 時 初回は 10 月 2 日	地域共生センター カタル 研修室 1	テキスト代 2,200 円	20 人	筆記具
そろばん			第 1・3（金） 午前 10 時～正午 初回は 10 月 2 日	地域共生センター カタル 研修室 1	テキスト代 400 円～ 600 円	20 人	そろばん 筆記具
落語入門			第 3（水） 午後 2 時～ 4 時 初回は 10 月 21 日	地域共生センター カタル 研修室 1	無料	20 人	筆記具

- ※ 1 益城カレッジは全 8 回の連続講座です。第 1 回と第 8 回は全員参加、第 2 回～第 7 回は 3 つ以上選択して受講。
 ※ 2 令和 8 年熊本地震の影響により、場所が変更される場合があります。変更があれば個別にお知らせします。

年金生活者支援給付金

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

支給対象者

老齢基礎年金受給者 次の全てを満たす人

- ・ 65 歳以上
- ・ 世帯全員の市町村民税が非課税
- ・ 年金収入額とその他の所得額の合計が約 93 万円以下

障害／遺族基礎年金受給者

前年の所得額が約 492 万円以下の人

日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください！

日本年金機構や厚生労働省が、電話で家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号を聞くことや、手数料などの金銭を求めることはありません。

ましきのくらしかたマップ 2026

子育て世代に役立つ情報を詰め込んだ「ましきのくらしかたマップ 2026」が完成しました。

このマップは、生涯学習講座「ましきの暮らし方研究所(通称『くらけん』)」の企画から誕生しました。町内で子育て中のママたちを中心として、地域コーディネーター、町内イラストレーター・デザイナーが協力して制作しています。

マップには、月齢が小さいお子さんと一緒にゆっくりと過ごせる施設から、商店、飲食店、雑貨屋など、子育て中に訪れてみたい施設情報が満載！

ママたちの口コミを基にした「お気に入りコース」も掲載されており、子育て中の保護者必見の内容となっています。

このマップは、はびねす、カタルといった町内行政施設や一部の店舗で配布中です。また、にじいろホームページでも公開しています。

※情報は令和 8 年 6 月時点です。最新情報は各施設のウェブサイトなどでご確認ください。



 総合政策課 企画政策係  286 - 3223

請求について

新たに年金生活者支援給付金の支給対象となる人

対象となる人には、9 月初旬から順次、日本年金機構(年金事務所)からお知らせを送付します。

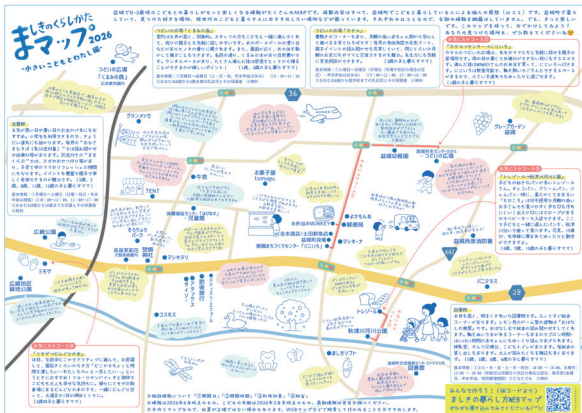
同封のはがきが「年金生活者支援給付金請求書」となっていますので、必要事項を記入し提出してください。令和 9 年 1 月 4 日(月)までに手続きを終えると、令和 8 年 10 月分までさかのぼって受給できます。

これから年金を受給し始める人

年金の請求と併せて、請求手続きをしてください。

年金生活者支援給付金の請求で不明な点は、「給付金専用ダイヤル」( 0570 - 05 - 4092)に問い合わせてください。

 熊本東年金事務所  367 - 2503



人権

～みんなが
幸せになるために～
益城町人権・同和教育推進協議会

Vol.544 「日本のナイチンゲールたち」

現在放送中の朝ドラ

に登場する主人公のモデルは、日本近代看護の先駆者であり、「日本のナイチンゲール」と称された大関和子（おおせきかずこ）です。ちなみに、大関らが学んだ「桜井女学校付属看護婦養成所」の所長を務めていたのは、益城町が生んだ偉人、矢嶋楯子でした。

当時、看護の仕事に就く人の多くが、男性に比べて社会的な権利が十分に保障されていなかった女性たちでした。また、看護は、病人やけが人を対象とするため、衛生的な理由などから「賤しい仕事」という偏見もありました。

しかし、この養成所で学んだ女性たちは、日本で初めての正規の教育と訓練を受け、名実ともに「日本のナイチンゲール」として、看護という仕事のイメージを覆し、「専門職」としての確

固たる地位を確立していきました。さらに、その知識や技術を生かし、国民の脅威となる感染症対策にも尽力しました。

今日の看護師は、日常生活や社会機能を維持していくうえで不可欠な職業（エッセンシャルワーカー）として認識され、性別に関わらず多くの人が活躍しています。

その基礎を築いたのは、性別による職業の限定や職業差別の解消のために行動した女性たちでした。そして、その実現のために養成所で指導に当たった楯子の功績は計り知れません。

楯子たちが目指したのは、誰もが自らの職業に誇りを持てる社会、そして、職業差別や性別による職業選択の自由が奪われることのない社会です。私たちもそうした社会を築いていきたいと強く願います。

人権についての電話による相談窓口（平日のみ）

- いじめについて
益城町いじめ電話相談 ☎ 286-1770
- さまざまな人権問題
益城町福祉課人権推進係 ☎ 289-1400

同和教育、障がい者・女性・子どもの人権問題、人権に関する法律相談など、各種人権に関する相談窓口は、町ホームページ「人権についての電話による相談窓口」をご確認ください。



防災行政無線

防災行政無線で放送された内容が電話で確認できます。
自動応答電話 ☎ 286-0888

安全×安心

◆地域安全ニュース

地震に便乗した犯罪に注意！

大きな災害が発生した直後は、被災地の混乱に乗じた犯罪が多発します。令和8年熊本地震発災後も、災害に便乗した犯罪が多数報告されています。不審に感じた場合は迷わず警察や、消費生活相談室にご相談ください。

■被災地での主な犯罪の手法

- ・避難のために不在となった住宅へ侵入し、金品を盗む。
- ・家屋の修理業者を装い、高額の修理費を請求する。
- ・公的機関などをかたり、義援金の募集を名目に金銭をだまし取る。

■便乗犯罪の被害を防ぐための対策

- ・短時間の外出でも必ず鍵かけをする。
- ・不審者・不審車両を目撃したら、ためらわずに110番に通報する。
- ・お金を要求したり、契約を急がせる場合は「詐欺」と疑い、警察に相談する。
- ・義援金は信用できる団体を通して送る。

図 御船警察署
消費生活相談室 ☎ 282・11110
☎ 286・3210

令和8年 町内の 事故・事件の発生状況		
事故・犯罪 区分	7月中	累計
人身事故	5	36
物損事故	67	512
空き巣	1	1
自販機狙い	0	0
万引き	0	10
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	4
車上狙い	1	1

◆防火と救急

万全の対策で山を楽しみましょう

夏から秋にかけては、登山やハイキングを楽しむ絶好の季節。鮮やかな緑や秋の花々が心身を癒やす一方で、この時期は事故も多発します。

■発生しやすい事故の事例

- ・脱水や疲労で行動不能に陥った。
- ・下山を急ぐあまり、転倒や滑落をした。
- ・登山計画を見誤り、到着が遅れ日没し、道を見失った。

■安全に登るための対策

- ・事前に天候や道順を確認し、体力や経験に見合った無理のない計画を立てる。
- ・飲料水や食料、雨具、携帯電話、モバイルバッテリーなど必要な装備を携行する。
- ・山の天気は変わりやすいため、常に最新の気象情報を確認する。
- ・少しでも危険を感じたら無理をせずに引き返す。

図 益城西原消防署 ☎ 286・2119

令和8年 町内の火災等発生状況		
発生区分	7月中	累計
建物	0	2
車両	0	0
火災 林野	0	1
その他	0	1
警戒出動	3	11
救急出動	204	1083
救助出動	1	7



益城の文芸

短歌

末武侑子 選

みまかりし夫と地震ゆ十年か幼かりし孫
らそれぞれの出立ち 安永 守住 孝子
十年目またも大地震荒るる家夫婦茶碗は
一人残りに 惣領 甲斐 道夫
夏が来たわが家の定番ピザトースト畑のト
マトとピーマン乗せて 木山 本田 龍子
十年を経てまた大地揺れにけり灯をと
し来し灯籠倒る 惣領 清水 宏
小さめに咲きし今年の朝顔よ酷暑に耐え
て地震に耐えて 木山 赤城 香織
山の端を遠く望めば幾年の共に生きたる
日々ぞ恋しき 馬水 増田 訓子
草むらに咲く花の名は忘れしも香りの奥
に遠き日ぞあり 安永 野中 三郎
姿無き季語を求めて歌作り探すわれこそ
歌になりけり 馬水 増岡 伸禧
野や山を駆ける夢みてまだわれのどこか
に元気のこる気がする 惣領 垣野 幸一
スズサイコ夜に咲きたるお星さま雨降る今
朝は早起きして逢ふ 馬水 篠原 晴美
三十度の朝にあふるる蝉しぐれ八十路の
吾の命湧き立つ 広崎 大原 郁

俳句 川柳 小春 選

ふるさとの盆花淡く虎尾草
始まりのジョッキを高く夏祭 安永 福山 友子
日向水とてありがたき小蟹採り 日向水 今村 恒心
晩夏光寡黙に網を繕ふ手 古閑 今村 恒心
炎天を仰ぎて静か白木槿 蚊を叩く手を取り合ひぬ余震なほ 惣領 富田 信子
一杯の水はお守り熱帯夜 病窓にやさしく揺るる百日紅 惣領 阪口由美子
酷暑日や夫の工夫の寝床なり 福富 井手 悦子
ブラジルに負けてもサッカー胸を張れ 木山 本田 龍子
揺りもどし話の接ぎ穂見失ひ 馬水 増岡 伸禧

HALL

町文化会館

☎286-1511

開館：午前9時～午後10時
休館：月曜日（祝日の場合は翌日）

11/1 (日) 三遊亭好一郎
ましき寄席

今年は7代目三遊亭円楽も出演！ 町復興大使の落語家・三遊亭好一郎プロデュースによる落語と伝統芸の寄席をお楽しみください。



- ◆開演 午後2時
- ◆入場料(全席自由)
 - 一般 3,000円
 - ブルーム会員 2,500円
 - 高校生以下 1,000円



Niji-IRO

復興まちづくりセンターにじいろ

☎284-1711

開館：午前9時～午後10時
休館：月曜日（祝日の場合は翌日）

9/26 (土) ましき盆踊り

復興を願う盆踊りを開催します。益城や日本各地の踊りで、共に輪になり手を取り合いませんか。おいしい屋台やこども縁日もあります。入場無料！



- ◆開催時間 午後4時～8時
※小雨決行・荒天中止
- ◆主催・ 間
ましき盆踊り部
mashikibonodori@gmail.com
- 詳しくは、Instagram をチェック



熊本地震の記憶と教訓を次世代へつなぐ活動を応援する「つなぐ補助金」。この制度を活用したイベントのお知らせやレポートを毎月お届けします。



9月のニュース 3つの活動のレポートをお届けします！ ※レポートの続きは公式noteをチェック！

REPORT

食堂でつなぐ子どもたちの居場所

はなえみ食堂は4月6日、地域の子どもたちと一緒に防災食作りを行いました。子ども食堂や学習支援、親子体験などを通じて、地域の拠り所を目指す同食堂。代表の岩本淳子さんは、「地域の温かさに助けられてきたからこそ、地域に還元したい」と語りました。



防災食にも役立つ「おみそ汁のタネ」作り

REPORT

住民主催で絆を深める交流会を開催

みなし仮設で課題だった孤立感を軽減するため、住民同士の親睦を深めるべく奮闘する「木山下辻団地会」。地域の人たちも招いた交流イベントは大盛況！ 区長の井芹哲史さんは、「団地をみんなで楽しめる居心地の良い場所にしたい」と語りました。



地域の子どもたちによる合唱団「スマイルナンバーワン」

REPORT

「顔の見える」おでかけ支援

高齢者への移動支援を、元気なシニア世代が行う「ましきおでかけ支援隊」が、町の公共交通を考えるシンポジウムを開催しました。主催の井上俊夫さんは「シニア世代の活躍の場として活動の輪を広げ、顔が見える信頼関係を大事にしたい」と語りました。



シンポジウムに登壇する井上さん

MINATERAS

交流情報センターミナテラス（図書館）

☎287-8411 図書館 ☎243-5115

開館：火・木～日曜日 午前10時～午後6時
水曜日 午後0時～8時

休館：月曜日（祝日の場合は翌日）、毎月第3金曜日



●新着図書案内 この他にも、公式ホームページ(二次元コード)では毎週おすすめの図書を紹介しています。



もりもりの出版社

まはら三桃、工藤純子、廣嶋玲子、菅野雪虫、濱野京子/著 講談社
人気児童文学作家5人の競作シリーズ第5弾。大手出版社「森々館」へ会社見学にやってきた5人の小学5年生。本が生まれる現場で、彼らは不思議な出来事に出会う…。



「マシキマチにすむへんてこいきもの」で募集した「イチだ・ゴリラ」、「ひこうカエルン」、「おひがんいなり」がフィギュアになったよ！ 図書館に展示しているから探してみてね。



我が音楽に祝福あれ

瀧羽麻子/著 ポプラ社
「才能があっても、成功するとはかぎらない。それでも、行けるところまで行ってみたい」理想の音楽と現実の間で苦悩しながらも音楽に人生を捧げた一人の指揮者の軌跡を描く。



るいちゃんねるの爆速親子ごはん

高田早希/著 主婦の友社
「毎日の献立を考えるのがしんどい」という悩みを解消できるよう、30日分の晩ごはんの献立を紹介。副菜や昼ごはん・朝ごはんのレシピも掲載。

KATARU

地域共生センター カタル

☎237-8822

開館：午前9時～午後10時

休館：月曜日（祝日の場合は翌日）



9/26 (土) エンディングノート & 相続講座

よりよく生きるための計画と、大切な人への確かな準備。あなたの未来とご家族のために、私たちと一緒に考えてみませんか？



- ◆時間
 - 第1部 午前10時～「エンディングノート」
 - 第2部 午前11時15分～「相続と争族のはなし」
- ◆参加無料
- ◆講師 明治安田生命
- ◆定員 50人(先着)

※9月10日から開館時間内にカタルに電話で申し込み

ましきでシネマ 桜田門外ノ変



2026.9.27 (Sat) 10:00～ 定員50名



「桜田門外ノ変」

大老・井伊直弼、暗殺。襲撃の指揮を執った鉄之介の逃亡の果てに迎える運命を描く時代劇大作。

- ◆日時 9月27日(日) 午前10時～
- ◆場所 研修室1・2
- ◆参加無料
- ◆定員 50人(先着)
- ※当日午前9時からカタル窓口で受け付け開始

本施設は令和8年熊本地震の対応のため、8月24日時点では「休館中」です。
イベントについて、変更または中止になる可能性があります。最新情報は電話でご確認ください。



『道端の百日草』

増田真己さん
撮影場所：安永



『名カメラマン』

宮本俊さん
撮影場所：秋津川河川公園



『さんぽ』

松下正吾さん
撮影場所：小池



『癒やしてくれる
ゴーヤカーテン』

滝川朋子さん
撮影場所：小池



『水遊び』

つよぼんさん
撮影場所：潮井自然公園

投稿は①氏名 ②住所 ③撮影場所 ④作品名を明記し mashikiphoto@gmail.com へ送信してください

広報クイズ

正しいもの、または問題本文の中の○に当てはまるものを選択し、記号で回答してください。全問正解者中 10 人に、500 円分の図書カードをプレゼント！

問題1 ヒント…P10

「益城町生活者支援電子カード商品券」。利用期限は〇月 30 日です。お早めに！

A…9 B…10
C…11 D…12

問題2 ヒント…P12

「ましきのくらしかたマップ 2026」ができました。作成したのは、通称「〇〇〇〇」。

A…ましくら B…くらげん
C…ましけん D…きのくら

問題3 ヒント…P15

「桜井女学校付属看護婦養成所」の所長を務めた益城町の偉人はだれ？

A…大関和 B…竹崎順子
C…矢嶋鶴子 D…矢嶋楯子

応募方法

回答フォーム →

または、
はがきに答えと住所、氏名を記入し、〒861-2295 益城町役場「広報クイズ」係へ。



応募締切日… 9月10日必着

前月号の正解… ① - C ② - D ③ - D

当選者(敬称略)…ともひろママ、ポムポム、リサランママ、たく、あまりょう、つよぼん、オードリー、塩山航平、原花穂、中村玲子

応募総数… 87 通 全問正解数… 84 通

イラスト・絵手紙

P.N
飯野っ子さん

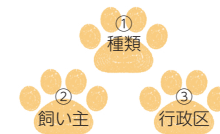


P.N 風穂さん



島田
もりた ふみ
森田美美さん

わが家のペット



モグ くん

①ネザーランドドワーフ
②八重樫剛さん
③辻の城団地



ご意見・ご感想

投稿されたご意見・ご感想の一部を紹介します(敬称略)。匿名を希望する場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもOKです。また、イラストも募集しています。

10 年前を思い出すような揺れでしたね。早く平穏な日々が戻ってきますように。 P.N ズーた

特集に登場した江戸時代から続く古民家、とてもすてきです。今回の地震の影響はなかったのでしょうか？ これからもずっと守り続けてほしいです。 P.N かさご

地震で 10 年前のことを思い出し、各地での被害に心を痛めました。先月号の「がまだしもん！」に登場した Leola さんの笑顔にエールをいただきました。 P.N オードリー

町役場の皆さん、地震への迅速な対応、本当にありがとうございました。無理をされないように願います。 辻の城 岡朋美

先月号の特集「益城の昭和 100 年」を読んで、今まで知らなかった町の歴史を知ることができました。二度目の地震で不安な中ですが、広報ましきを読んで元気をもらっています！ P.N さおりんご

「わが家の天使」の赤ちゃんを見て心が癒やされます♡ P.N あおいくま

毎月、広報紙を楽しみにしています。先月号の表紙の特等席いいですね。私も見つけてみたい。 島田 田崎誠子

わが家の天使



まつのぶ あお
松延 碧桜 ちゃん
(広崎 4 町内)

これからも、すくすく
大きくなりますように★
パパ幸哉さん ママ百花さん

おおき いろは
大木 彩葉 ちゃん
(古閑)

いろんな表情を見せてくれる、いーちゃん♡
元気いっぱい、笑顔いっぱい
で育ってね！ 大好きだよ！
パパ優也さん ママるみさん



や えがし りょうと
八重樫 療人 くん
(辻の城団地)

わが家の癒やし！
みんな大好きだよ♡
生まれてきてくれてありがとう！！
パパ剛さん ママ祐美さん

さえき きょうご
佐伯 京吾 くん
(木山下辻団地)

生まれてきてくれてありがとう！
きょうだい仲良かね♡
パパ宣弥さん ママ唯さん



10月3日開催 空の日フェスタ 2026 in阿蘇くまもと空港

今年も空の日フェスタを開催！ 各種イベントは9月11日(金)までに「阿蘇くまもと空港オフィシャルサイト」か「空の日ネット」でお申し込みください。参加無料です。

早期ランウェイウォーク

普段入ることができない滑走路を歩きながら、滑走路上で夜明けを迎えることができます。
時間 午前5時40分～6時40分
(午前5時20分受け付け開始)
対象 小学3年生以上、未成年は保護者同伴
定員 50人

空港制限区域内バスツアー

普段入ることができない空港内をバスで案内。航空機の出発到着を間近で見学できます。
時間 午前9時～、11時～、午後1時～、3時～ 計4回
対象 小学生～高校生、その保護者
定員 25人×4回=100人

ターミナルビル館内イベント

- くまモンイベント(空の日 VER.)
くまモンイベント空の日特別バージョンです。
- エアライン各社イベント
空港に乗り入れているエアライン各社による航空グッズの販売や、パイロット・客室乗務員の制服撮影会などを開催予定。
- そらよかエリアイベント
そらよかエリアを活用したさまざまなイベントを開催。
- 空港ジャンク市
空港で長年使用された航空灯火の部品や案内看板などのレアなジャンク品を販売。

他にも多彩なイベントを開催予定！ 詳しくは阿蘇くまもと空港オフィシャルサイトをご確認ください。

※天候や特別な事情により内容の一部変更や中止となる可能性があります。最新の情報はオフィシャルサイトをご確認ください。
※臨時駐車場は設けませんので、可能な限り公共交通機関をご利用ください。

問熊本国際空港(株) 地域連携部 232-2311



ゆる相談をお受けします。まずはお電話ください(相談無料・秘密厳守)。詳しくは、県ホームページをご覧ください。

時間：(月)～(金)土
午前9時30分～午後4時
④午前9時30分～午後7時30分
⑤のみ355・2223

問熊本県男女共同参画相談室らifu
333・2666

「行政書士制度広報月間」無料相談会

熊本県行政書士会では、毎年10月を「行政書士制度広報月間」として



行政書士のPR活動を実施しており、今年も無料相談会を開催します。

相談内容：
・各種許可可／登録(建設業／運送業／開発／農地転用／車庫証明／車両登録／在留資格など)
・会社／医療法人／公益法人などの法人設立
・遺言／相続
・内容証明書／契約書の作成

【電話無料相談】
日時：10月1日④
午前10時～午後4時
相談用電話番号：385・7301

【街頭無料相談会】
日時：10月14日④・15日④
午前10時～午後4時

場所：鶴屋百貨店 本館7階 レストランアベニューレストスペース
問県行政書士会
385・7300

「行政相談月間」無料行政相談会

9月1日から10月31日の行政相談月間に伴い、町では無料行政相談会を開催します。

行政に関する苦情・意見、要望の他、遺言・相続、身近な心配事など何でもご相談ください。相談は無料で、予約不要です。秘密は固く守られます。

日時：10月8日④
午前10時～午後3時
(正午～午後1時を除く)

場所：役場2階 会議室2・3
※開始時間より早く到着した時や、混み合っている時は、会議室2・2でお待ちください。

問町行政相談委員 松尾
090・5479・7485

子どものための養育費相談会

全国一斉子どものための養育費相談会を開催します。相談は無料で、秘密は固く守られます。

日時：9月5日④
午前10時～午後9時
相談電話番号：
0120・567・301

問司法書士 吉田光希
247・6571

益城町音声訳ボランティア「こまどり」では、広報ましき、社協だより、清水(議会報)などの記事を音声で録音したCDを無料配布しています。 問町社会福祉協議会 214-5566



Information
Event
Consultation
Recruitment
Lecture

お知らせ

緑の募金のお願い

9月1日～10月31日は、秋期・緑の募金運動期間です。

緑の募金は、森林整備や環境緑化を推進するための募金です。森林・緑を県民共有の財産として守り育て、次の世代に引き継いでいく「みどりの財産づくり」を推進するため、次のような取り組みを行います。

熊本地震により大変な状況にあるかと存じますので、皆さまの無理のない範囲でのご協力をお願いします。

・植樹祭、育樹祭の開催による森林の整備や環境緑化の推進
・学校や地域住民が行う地域の緑化活動への支援
・緑の少年団をはじめとした次代を担う青少年の育成
・森林ボランティア団体が行う森林整備などへの支援

令和8年熊本地震 電気料金などの特別措置

九州電力(株)は、令和8年熊本地震により被災した利用者に対し、申し出があった場合、電気料金などの特別措置を行います。

詳しくは、九州電力公式ホームページをご確認ください。

問(株)九州電力コールセンター
0120・761・385

333・2179

令和8年熊本地震により被災した学生などを支援

(独)日本学生支援機構は令和8年熊本地震により被災した学生などに対し、以下の支援策を行っています。

【給付奨学金(家計急変採用)・貸与奨学金緊急採用・応急採用】
対象者：災害により家計が急変し、奨学金の給付または貸与を希望する学生(災害救助法適用地域に住む、またはその近隣地域に住み、同様の被害に遭った学生)

申請方法：在学している学校を通じて申し込み

奨学金の種類：
給付奨学金、第一種奨学金(利子なし)、第二種奨学金(利子付き)

【減額返還・返還期限猶予】
対象者：災害の影響により奨学金の返還が困難となった人

願出方法：
「奨学金減額返還願」もしくは「奨学金返還期限猶予願」を日本学生支援機構へ提出

【JASSO災害支援金】
対象者：
学生本人やその家族が現に住んでいる家が、災害により半壊(半流出・半埋没及び半焼失を含む)以上の被害を受けたり、床上浸水となったり、自治体からの避難勧告などが一カ月以上続いたりした人

相談

熊本県男女共同参画相談室らifu

「男女共同参画相談室らifu」は、性別にとらわれない自由な生き方の選択と人権を尊重した総合相談窓口です。生きづらさを抱えている人、人間関係や暴力に悩む人などのあらゆる相談をお受けします。

(外国人留学生を含む)
申請方法：在学している学校を通じて申し込み

支給額：10万円(返還不要)
問独立行政法人 日本学生支援機構 (JASSO)
03・6743・3185

訪問購入に関するトラブルにご注意ください

業者が突然訪れ、断り切れず家に入れたら強引に貴金属などを買取られた、といった訪問購入に関する相談が全国の消費生活センターに寄せられています。

突然訪問してきた業者は家に入れないようにしましょう。承諾していない品物の売却を迫られたら、きっぱり断ることが大切です。

問上益城5町消費生活相談室
286・3210(毎週④)
県消費生活センター
383・0999

町長のちよつと言「今回も、たくさんの力強い支援に支えられています」



スーパーボランティアの
尾畠さん。86歳と思え
ない力強い握手でした

7月28日、令和8年熊本地震が発生し、当町は震度6強の揺れに見舞われました。熊本地震から10年を迎え、完全復興を目指していた矢先のことでした。

町民の皆さまも「またかー」、「なぜー」と、やり場のない不安な日々を過ごされていることと存じます。

発災後、消防団や防災士をはじめとした支援の下、直ちに避難所を開設。災害協定を締結している自治体を中心に、職員派遣や物資支援をいただきました。

住家被害認定調査には、町役場OB職員が集結し、災害ボランティアセンターでは、猛暑の中、多くの人々がボランティア活動に従事してくださいました。「スーパーボランティア」として全国各地で活動されてきた尾畠春夫さんも駆けつけてくれました。

今回も多くの人・団体の力強い支援に支えられています。皆さまの温かいご支援に心から感謝申し上げます。

この支援を力に、被災された皆さまの一日も早い生活再建に向け、全力で取り組んでまいります。

乳幼児健診 町保健福祉センターはびねす ☎ 234-6123

9月		
	4か月児健診	
	対象者：R8.5.3～R8.5.15生	
1日	☕	
	7か月児健診	
	対象者：R8.1.7～R8.1.24生	対象者には、個別に通知します。
2日	🍷	
	3歳児健診	
	対象者：R5.2.7～R5.2.28生	時間は、通知をご覧ください。

8日	☕	1歳6か月児健診	
		対象者：R7.2.25～R7.3.7生	

10月

6日	☕	4か月児健診	
		対象者：R8.5.16～R8.6.22生	対象者には、個別に通知します。
9日	🍷	3歳児健診	
		対象者：R5.3.1～R5.3.20生	

※対象者は予定です。状況により変更になる場合があります。

ふるさと納税

全国からたくさんの「ふるさと納税」を頂き、心より感謝申し上げます。

令和8年度		
6,290件	9,936万円	
令和8年7月末現在		

編集後記

♣️地震発生時、町役場にいましたが、強く揺れ出した瞬間、正直心が折れそうでした。周囲も同じ気持ちだったと思いますが、すぐに災害対応に移る仲間を見て誇らしい気持ちでした。今回も多くの支援に支えられています。本当にありがとうございます。

◆地震の影響で困難とされた投稿コーナーも、皆さまのご協力で無事掲載することができました。いただいたメッセージも毎回、全て拝読しています。温かいお言葉をいただく機会も多く、私たちの大きな励みになっています。心より感謝申し上げます。

係④



募集

令和9年度 熊本県立農業大学校

新規就農支援研修生の募集

農業の担い手を育成するため、県内で新たに農業経営を開始する社会人を対象に、就農に必要な基礎知識や技術、経営管理などを体系的に学ぶ新規就農支援研修生を募集します。

申込期間：

前期 10月30日(金)まで

後期 令和9年1月4日(月)～29日(金)

オープンキャンパス：

9月12日(土)、10月4日(土)

※受験料や授業料など詳しくは、左記へ問い合わせてください。

☎ 熊本県立農業大学校 研修課

☎ 248・6600

宇城看護高等専修学校
令和9年度生徒募集

資格：中学卒業以上(令和9年3月に中学・高校卒業見込みの人を含む)、男女・年齢不問

募集人員：30人

修業年限：2年

試験日時：11月28日(土)午後0時30分受け付け開始

試験会場：宇城看護高等専修学校

試験科目：筆記試験(中学卒業程度の一般教養問題)、面接

出願書類など：

講座

障がい者対象の職業訓練

【障がい者IT職業訓練】

2年間でパソコン活用の基礎から学び、ソフトウェア開発やCAD設計、デジタル活用に必要な技能習得を行い、就職を目指します。

対象：身体障害者手帳が精神障害者保健福祉手帳を所持し、公共職業安定所(ハローワーク)に求職の申し出をした人で、次の全てに該当する人

- ・高等学校卒業(見込み含む)または学校教育法第90条・学校教育法施行規則第150条の規定に該当する
- ・就職の意思を有し、職業自立が可能
- ・情報処理技術者として能力開発が見込まれる
- ・障がいの症状が固定し、伝染性の疾患がない

- ・特別な介助を必要としない
- ・ほかの訓練生と協調性を保ち、集団行動ができる

定員：各5人

募集期限：

一回目 9月25日(金)まで

二回目 11月24日(土)～

令和9年1月13日(土)

訓練期間：令和9年4月9日(金)～令和11年3月15日(土)

費用：テキスト代年間2万円程度、訓練生総合保険1万6千円程度

場所：障がい者IT職業訓練センター(田原2081・28 熊本ソフトウェア株式会社内)

☎ 377・8300

みんなの掲示板

ましきパーキンソン等難病友の会

9月茶話会

友の会恒例の茶話会を開催します。テーマは、「パーキンソンといわれたい」です。

とき 9月6日(土)午後1時30分～

ところ キズナアリーナ

☎ ましきパーキンソン等難病友の会

☎ 090・9070・6846

▼掲載の申し込みは、掲載希望発行月の前々月末日までに役場総務課広報係(☎ 286・3111)へ。



夏空の下、風に揺れる青田がどこまでも続く田園風景(宮園)

最新情報は、ホームページで確認してください。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 ■心配ごと相談	3	4 ■認知症伴走型相談	5 ■みんなのおはなし会
6	7 ■母子健康手帳交付 ■子育て広場 ■消費生活相談室	8	9 ■心配ごと相談	10 ■おひざにだっこのおはなし会	11 ■女性のこころとからだなんでも相談 ■Hugkumi(クラス①) ■認知症伴走型相談	12 ■みんなのおはなし会
13	14 ■母子健康手帳交付 ■消費生活相談室	15 ■もの忘れ相談室	16 ■心配ごと相談	17	18 ■認知症伴走型相談	19 ■みんなのおはなし会
20	21	22	23	24 ■母子健康手帳交付 ■子育て広場 ■おひざにだっこのおはなし会	25 ■認知症伴走型相談	26 ■Hugkumi(クラス②) ■みんなのおはなし会
27	28 ■母子健康手帳交付 ■消費生活相談室	29 ■専門医によるこころの相談	30 ■心配ごと相談	10/1	2 ■認知症伴走型相談	3 ■みんなのおはなし会

保健福祉センター はびねす
☎ 234 - 6123

- 母子健康手帳交付
完全予約制(個別に交付)
- 子育て広場(育児相談)
一部予約制
(母子手帳アプリ「母子モ」から予約可)
- 女性のこころとからだなんでも相談
完全予約制(1週間前締め切り)
- 専門医によるこころの相談
完全予約制(1週間前締め切り)
- Hugkumi 子育てスタートアップ教室
完全予約制(3クラス)

益城町図書館 ☎ 243 - 5115

- おひざにだっこのおはなし会
11:00 ~ 11:30
- みんなのおはなし会
14:00 ~ 14:30

益城町児童館
☎ 234 - 6124

令和8年熊本地震の影響により、休館中です。

福祉課

- 心配ごと相談 10:00 ~ 15:00
役場1階相談室D
☎ 214-5566 (社会福祉協議会)
- もの忘れ相談室 13:30 ~ 16:30
役場1階相談室C 予約制
☎ 214-5566 (社会福祉協議会)
- 認知症伴走型相談 16:00 ~ 20:00
第1週 惣領4町内公民館
第2週 下辻団地集会所
第3週 田原第二団地集会所
第4週 小池秋永公民館
☎ 080-7079-5819(花へんろ)

上益城5町消費生活相談室
9:00 ~ 15:00

月 益城町 ☎ 286-3210
火 御船町 ☎ 282-1226
水 嘉島町 ☎ 237-1112
木 甲佐町 ☎ 234-3223
金 山都町 ☎ 0967-72-3133

各役場に専門相談員が配置されており、お住まいの地域に関わらず相談が可能です。

マイナンバーカードを持っていれば、コンビニや福田・津森郵便局で手軽に各種証明を取得できます。



9月の休日当番医

6日(日)	さくら病院	(広崎)	☎ 286-8111
13日(日)	益城中央病院	(宮園)	☎ 286-3151
20日(日)	砥川クリニック	(砥川)	☎ 286-5770
27日(日)	清水眼科	(惣領)	☎ 289-0288

※変更などがある場合があります。事前に医療機関にご確認のうえ受診してください。

町ホームページ

LINE 益城町

Instagram @mashiki_town